

いとけなき 吾子の笑まひに  
いやされつ 子らの安けき  
世をねがふなり

皇太子 徳仁親王殿下

— 平成十八年歌会始お題「笑み」 —

神社は心のふるさと  
未来に受け継ごう「美しい国ぶり」

皇太子  
徳仁親王殿下

今上陛下第一皇子

【誕生】

昭和三十五年  
二月二十三日

【称号】

浩宮(ひろのみや)

【お印】

梓(あずき)

### 神道知識への誘ひ「紀元祭」

第一代天皇神武天皇が、葦原中津国(あしはらのなかつくに)(注:日本の別称)を平定され、大和(奈良県)の橿原(かしはら)宮で御即位された「辛酉(かのと)と(り)年春正月庚辰朔(かのえた)つ(つ)いたち」の日を日本の紀元として祝うお祭りを紀元祭といえます。現在では現行曆に合わせて算定した二月十一日があてられ「建国記念の日」と定められております。本年は、わが国建国二六七九年目を迎えます。

### 日本の皇位継承「万世一系」

因りて、皇孫に勅して曰はく、「葦原の千五百秋の瑞穂の国は、是、吾が子孫の王たるべき地なり。爾皇孫、就てまして治せ。行矣。宝祚の隆えまさむこと、当に天壤と窮り無し」

右記は日本神話「天孫降臨」の段、天照大神が天孫瓊瓊杵尊に授けた「天壤無窮の神勅」です。天壤無窮というのは、天皇の御位は天地とともに無限であることを確定したものであり、皇位の基本となる大事な神勅です。神勅は瓊瓊杵尊から火折尊、鸕草草尊不命令と日向三代の御代を経て第一代天皇・神武天皇に継承されました。神武天皇ご即位より二六七九年、連綿と皇位は引継がれ百二十五代今上陛下の御代にあっても不変なことは、系図の父系を遡ることで必ず神武天皇に繋がる一系の血脈、これを「万世一系」と言い、世界に類の無い日本の皇室の特徵であり、守るべき所以です。

東京都神社庁

http://www.tokyo-jinjacho.or.jp



今月の祭日・行事

紀元祭(十一日) 本年は、皇紀二六七九年、天皇陛下御在位三十年記念式典(二十四日)

建国をしのび、国の誕生を祝い、国を愛する心を養いましょう。国民の奉祝の万歳で今上陛下御在位三十年をお祝いいたしましょう。